

# ひろば大代

NO.408

大代まちづくり  
センター

H25.7.23

## 大家の

### 「十七夜」



椿 柿丸寿枝

大家の夏祭は7月17日が本祭「十七夜」と言われている。

安芸の宮島厳島神社の御分霊で御祭神は多紀理賣命・狭依賣命・多岐都賣命の御姉妹で御三方いづれも素戔鳴賣命の御子。かつては上市の今西に社があり、15日夜は大勢の人々が手に手にボンボリを持って、神々をお迎えし、浄土寺の前で、16日が前夜祭、17日は夕方から御神幸式、そして神輿は夜通し街を練り歩き、18日の夜明け、今西の宮へお帰りになられたそうだ。

この様な祭の在り方も明治40年厳島神社が岩清水八幡宮へ合祀されてからは現在の16日前夜祭、17日の例祭と

変わって来た。(石清水八幡宮)

宮司 故藤田権現様の資料から)

往時を知る方々の話によれば、大家の十七夜はそれは賑やかなもので近郷近在から善男善女が次々に繰り出し、露店も所狭しと軒を連ね、歩くと肩と肩が触れ合うような人出であったとの事。その様な話を聞くにつけ、最近の祭の淋しさを思わずにはいられない。

唯一の賑やかと言え、大代中学生による田植囃子の奉納である。以前は地区の若者達が奉納していたが、若者が減ってからは中学生が引き継ぎ、伝統を守って来た。しかし中学生も人数



が少なくなり、OBの方々も加わって奉納されている。

今は昔の語り草となってしまう十七夜のあの賑わいを再び取り戻すことは不可能。でもせめて大田市の無形文化財に指定された伝統のある「田植囃子」だけでも継続して欲しいものから願っている。

●田植囃子や ぶちが宙舞ふ 夏祭

## 健康ウォーク

### 岩瀧寺滝へ



梅雨明けとなった七月八日、朝八時「暑いなあ」と言いながら、岩瀧寺滝を目指してまちセンを出發!

車に分散して波積まで行き、わいわいがやがや、ここから歩いていきました。「子供のころ遠足で来たよ」「初めてだよ。一度来て見たかったから」もうすぐダムに沈んでしまう?? 途中、工事中の大型ダンプと遭遇。

「滝に行くのに、すぐく急な道で山登りみたいだねえ。大丈夫かなあ?」と言いながら、まもなく到着!

昨日の雨で増量の水でしたが、涼しくて滝のしぶきが飛んでいて「これが

マイナスイオンかな？」全員感激！

ですがあまりにも早く着いてお弁当には早いし、滝の近くまで登ろうとい



記念撮影ですよ～！

う事で、チャレンジしました。

滑らないよう気をつけてみんなで滝まで行って、壮大な滝を眺めながら、体も心もすっかりリフレッシュされて「涼しくて気持ちいいねえ。」

「参加したお陰で元気をもらって来てよかった！」などそれぞれ感謝。「帰りも気をつけて行こうで」とお互いに言い合いながら、一番最初に歩いていた○美ちゃんがあと一步のところ

で、最後の岩の上からすべって水の中にバッシャン！「あくあ」「もう一歩だったにいく」「乾くけえ、せわあないけえ」頭から靴までビッシャンコ。とても気の毒だったけれど、まちセンに戻ったところにはすっかり乾いていました。途中、高野寺にて昼食。

Mさんは自分のお弁当を持参せず、自宅に忘れて来たとか？なんで？どうして？みんなでおにぎりをカンパしてe t c ……。いろいろあったけど、全員元気に帰って来る事が出来、楽しい一日でした。



涼しかった岩瀧寺の滝

## 男の料理教室

7月3日（水）今回のメニューはオムライスとあさり汁とキャベツのサラダときゅうりの酢の物、鶏のからあげと超豪華版。

うまく出来るかな？



みんなに見守られて……

予想外に、卵でとじたオムライスもりっぱに出来ておいしそう！からあげも2度揚げしてジューシー。あさり汁は貝を数えたら十二個入っていました。キャベツのサラダも酢の物も美味しくできました。オムライスの絵は森画伯

の担当でおさかなやハートマークなど可愛く出来上がりました。



いただきまあ～す！

今回も幼稚園さんの参加があり、きゆうりを切ったり、卵を割ったり、お片付けも担当してりっぱな料理人さんでした。

## 飯谷の自然満喫！

### ～JAのあぐりスクール～



J A石見銀山

企画推進課 松浦菜摘子

J A石見銀山の「あぐりスクール」

に参加する大田市内の小学生親子14組が、6月22日に飯谷地区で「田んぼの生きもの調査」を楽しみました。

農事組合法人やまべのほ場にて、子どもたちは手網を片手に生きものたちを捕まえました。生きもののはやしや動きに悪戦苦闘しながらも、カエルやオタマジャクシの他に、ガムシ、コオイムシ、アカハライモリなど、さまざまな生きものを観察することができました。参加した子どもは「生きものがたくさんいてびっくりした」とよろこびました。

#### 講師の

ホシザキ野  
生生物研究  
所の林成多  
(まさかず)

研究員は、

「多種多様  
な生きもの



が見られた。これらは水がきれいなところでしか生きられないものばかり。この環境をこれからも守ってほしい」と話しました。

また、エコロジー米生産組合の坂中

憲司組合長は、「たくさん生きものがいる大自然の中で作られるお米はおいしくて安全・安心。減農薬・減肥料で手間ひまかけたお米をぜひ味わってほしい」と熱意を伝えました。

その後、参加者全員でJA女性部(大代婦人会)が作った塩むすびと豚汁で昼食をとりました。やまべのコシヒカリは甘味があり、ふつくらとしていて、子どもたちもたくさんおかわりをしました。豚汁の具材は大田市産で、味噌は大代味噌(今田登三さん)を使用し、これも大好評でした。

やまべやエコ米生産組合、女性部の協力のもと、飯谷地区での「生きもの調査」は今年で3回目を迎えました。今ではJAのあぐりスクールになくはないイベントです。

## トピックス

### ○農事組合法人やまべ

7日(日)飯谷において「農事組合法人やまべ」の泥落としイベントが行われ、大江高山神楽社中の舞やそうめん流しなど参加者が楽しんでいました。



## ○七転八起の会

7日(日)そば道場前に於いて開店  
九周年記念イベントを行い、焼き鳥、  
とうもろこしなどを販売。訪れた客も  
喜んでいました。

### ○高山の里直売所

14日(日)早朝から準備された「ち  
まき」が10時半頃にはまたたくまに完  
売！昔ながらの味が大好評でした。

### ○さくらんぼ教室

16日(火)体操の指導で、指体操な  
ど体の部分ごとの運動が大切。みんな  
頑張っていました。

### ≪俳句≫

あすなる句会

柿田 横手いちえ



巻鮓まきずしを 独りで作り 独り食はぶ

まだ湿める 畑の土や 梅雨明け

八反田 森 信子

挨拶を 交し何処へ 蟻の列

山開き 世界遺産の 富士の山

椿 花田時子

遠目には 花と見紛みまごふ 枇杷実る

風鈴の 鳴る度浮かぶ 友の笑顔

下市 今田文字

田草取り 泥落しとて 湯治宿

朝顔の 一番咲きの 赤き花

川上 岩田律枝

梅雨明けや 湿りを踏みて 遠足す

皿に盛る 一人に似合ふ ちらしずし

本郷 和田喜和子

梅雨豪雨 畑の見廻り 手を尽くす

梅雨明けて 今朝の空気の 気持よき

椿 柿丸寿枝

幕あがる 如く一気に 梅雨明けし

取つて知る 齢の重み 一夜鮓ずし

### 「第28回都市と

ふるさとを

結ぶ交流会」のご案内

大代高山会



大代高山会では今年もお盆に帰省さ  
れる皆様をお迎えして「第28回都市と  
ふるさとを結ぶ交流会」を旧大代小学  
校体育館周辺に於いて8月14日(水)  
午後6時から開催致します。  
町民の皆様、記念Tシャツ、又はゆ  
かたを着て交流会にご参加いただきま  
すようお願い申し上げます。

### ≪お知らせ≫

#### ★大代高山会より

東京石見高山会 松野 広様から



御厚志を頂きました。厚くお礼申し上  
げます。

### 8月行事予定



- \*\*\*\*\*
- \*\*\*\*\*
- \*\*\*\*\*
- ▼1日(木) 社協ボランティア会議
- ▼1日(木) 胃がん検診
- ▼14日(水) 都市とふるさとを  
結ぶ交流会
- ▼20日(火) さくらんぼ教室
- ▼23日(金) 連合自治会

### ササユリの匂いに誘われて

今年も、弓久の笠岡健典さん宅前の  
山に可憐なササ  
ユリの花が咲き  
ました。

最近はどこに  
も山の中でも咲  
いていないので、  
花を見つけると、  
とてもうれしい  
気持ちになりま  
す。百合の独特  
の良い香りに心もリフレッシュされて……。

